

定員
14名



本と旅する 長野

たてしな
こうみ

多くの文化人を魅了した地、蓼科・小海で、読書に浸る3日間。
真夏でも平均気温25℃前後のさわやかな気候のなかで
日常の喧騒を忘れ、休息と思索の時間をお過ごしいただけます。

旅行期間 2025
7.25(金) - 7.27(日)

※ オンライン事前説明会を実施予定(希望者の方のみ)



詳細・申込みはこちら

<https://yushodo.maruzen.co.jp/event/202507250727/>

旅行代金

159,000円

※ 一人部屋利用追加代金：48,000円

申込締切

2025.7.3(木)

※ お申込み受付は先着順です



さまざまな景観や空間を楽しみながら
本との時間をゆったりと
満喫していただく「読書旅」

- ・ 本好き、読書好きな方
- ・ 忙しい日常を離れ、読書に没頭したい方
- ・ 積読を解消したい方
- ・ 本のある場所を訪れたい方

そんな皆様におすすめのプランです

(写真)

① 大正十五年創業 蓼科親湯温泉(<https://www.tateshina-shinyu.com/>) ② 小海町・松原湖

旅を彩る 多様な「読書空間・体験」

旅程

7月25日(金)

午前	● 長野県・茅野駅に集合	〈食事〉
	● バラクラ イングリッシュガーデンにてランチ。	朝：－
午後	● 園内を自由散策	昼：○
	● 宿泊先「創業大正十五年 蓼科親湯温泉」着。	夜：○
	自由時間・読書をお楽しみください	

7月26日(土)

午前	● (ホテルチェックアウト後、小海町へバスで移動)	
	● 小海町・松原湖畔でランチ・自由散策。	朝：○
	● 湖畔や森林を歩きながらリラックス	昼：○
午後	● 宿泊先「ガトーキングダム小海」着。	夜：○
	● 自由時間・読書をお楽しみください	
	● 「焚火・星空座談会」。小海町高原美術館にて特別な夜間アクティビティ	

7月27日(日)

午前	● 小海町高原美術館で、学芸員・企画展 作家と巡る美術館鑑賞ツアー	朝：○
	● ランチ	昼：○
午前	● 日本一の高所を走るローカル線 「JR小海線」に揺られながらゆったり読書	夜：－
	● 夕方、長野県・佐久平駅にて解散	

- ※ 最寄りの駅から集合/解散駅までの鉄道及び、前泊/後泊が必要な場合は、お申し込みの際にご依頼ください。
- ※ 天候や交通事情、訪問先の都合により、旅程は変更となる可能性がございます。



読書と温泉を心ゆくまで堪能

1日目・宿泊先

創業大正十五年
蓼科親湯温泉

ゆったり滞在 16:00～翌日10:00

太宰治や高浜虚子など、多くの文人、歌人が訪れた老舗旅館。「みずす Lounge & Bar」、「岩波回廊」等、3万冊の蔵書を誇る、本好きにはたまらないこだわりのライブラリースペースをお楽しみください。また、「美人の湯」とも名高い温泉は、戦国時代、武田信玄が隠し湯として利用したとも伝えられています。

本格・英国式ガーデンの中で、本を片手に優雅なひと時

1日目 ランチ 蓼科高原
バラクラ イングリッシュガーデン



四季折々に異なる景観が楽しめる、約5,000種類の植物を組み合わせてデザインされたテーマガーデン。園内レストランで楽しむ1日目のランチでは、季節を感じるアフタヌーンティーをご賞味ください。



ツアー
特別企画

「読書旅」をさらに楽しむ スペシャルアクティビティ

小海町高原美術館にご協力いただき、学芸員や作品収蔵作家をゲストにお迎えし、「本×アート」をテーマにした「語らいの場」をご用意しました。

小海町
高原美術館
コラボ企画

安藤忠雄が手掛けた、ハケ岳の麓、松原湖高原に建つ美術館。コンクリート打ち放しの洗練されたデザインと周囲の大自然が調和した造形美が魅力。

小海町にゆかりある作家の作品を中心に収蔵し、郷土作家、現代美術、建築、デザイン等を扱った、特色ある企画展を開催している。

◆ ゲスト作家や展覧会の詳しい情報は、ツアー詳細(表面記載URL)にてご覧いただけます。

2日目・夜

焚火・星空
座談会



ツアー参加者や小海町在住の作家と共に、焚火を囲みながら、「本」にまつわる語らいを楽しむ座談会。

美術館・庭園にて、満点の星空の下、薪がはぜる音や炎のゆらめきを感じながら、思索の時間をお過ごしいただけます。

3日目・昼

企画展作家や
学芸員と巡る
鑑賞ツアー



本ツアー時期、日米の作家が参加した「アーティスト・イン・レジデンス」による現代美術の企画展が開催中。

国内外の展覧作家数名から、創作活動の様子やコンセプト、作家自身が影響を受けた本について、お話しいただきます。

※ 海外作家はオンラインにて参加予定。

企画協力



旅行企画・実施



株式会社
アイ・ダブリュ・エイ・ツアー

(写真) ①蓼科親湯温泉(<https://www.tateshina-shinyu.com/>) ②③バラクラ イングリッシュガーデン(<https://barakura.co.jp/>) ④小海町高原美術館(photo:Haruki Kodama)